

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】 脂肪乳剤投与方法がカテーテル関連血流感染症発生に及ぼす影響

【研究対象者】

2021 年 8 月～2024 年 3 月までの間に、脂肪乳剤輸液を投与された患者。

【利用している検体・診療情報等の項目】

〔診療情報等〕診断名、年齢、性別、投与日数、投与部位、腎機能(Scr)、併存疾患名、併用薬剤名、感染部位、感染原因菌名

【利用の目的】

脂肪乳剤投与時のカテーテル管理の改善を目的とする。

【研究について】

遺伝子解析研究 （有・☒無）

営利企業との共同 （有・☒無）

【利用期間】

倫理審査承認日～2026 年 3 月までの間

【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】

研 究 責 任 者：薬剤部 武富 光希

問い合わせ担当者：薬剤部 武富 光希

対 応 可 能 時 間： 平日 9 時 ～ 16 時

電 話 ： 0952-24-2171（代表）

E メール：rinsho@koseikan.jp（臨床試験推進部）